

2017年12月22日  
株式会社みずほ銀行

## オンショア人民元建て債券発行認可の取得について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、このたび、日中間の監査監督上の協力に関する合意を受け、認可当局である中国人民銀行より、中国のインターバンク債券市場におけるオンショア人民元建て債券（以下「パンダ債」）の発行認可を取得しました。金額は5億人民元、期間は3年を予定しており、発行に向けた具体的な準備作業を開始しています。なお、本邦企業によるパンダ債発行認可の取得は、本件が初めてとなります。

2011年12月に開催された日中首脳会談において、日中両国の金融取引の促進に向けた相互協力の強化について合意がなされ、その取り組みの一つである「円建て・人民元建て債券市場の健全な発展支援」に関する協力体制がとられたことを受け、当行では人民元建て債券の発行について検討を行ってきました。

当行は、人民元建て債券市場の健全な発展支援に向けて、2015年7月に、TOKYO PRO-BOND Marketにおいて初となるオフショア人民元建て債券（金額：2.5億人民元、期間：2年、以下「フジヤマ債」）を上場し、発行しました。本件パンダ債の発行は、フジヤマ債の発行に続く位置付けのものです。

当行は、みずほ銀行(中国)有限公司とともに、本件パンダ債の発行を通じて、人民元建て債券市場のさらなる発展に向けて貢献するとともに、お客さまの中期人民元建て資金調達を従来以上に力強くサポートしていきます。

以上